

自家消費率算定シート（交付申請）

芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金を受けて設置した太陽光発電設備で発電された電力のうち、敷地内の建物で自家消費した電力の割合については、下記のシートに必要な事項を入力の上、計画書と一緒に提出してください。

なお、下記のシートに代わり自家消費率が確認できる書類の提出ができる場合は、下記のシートの提出は不要です。

(a)	完了	補助対象者氏名	例) 芦屋 太郎		
(b)	完了	太陽光発電設備出力（予定）	4.3	kW	
(c)	要入力	報告期間（予定）	～		R〇.〇.〇または20〇〇/〇/〇の形式で予定の1年間の日付を入力してください。
(d)	自動計算	報告日数（予定）	365	日	
(e)	完了	電力使用量（予定）	6,000	kWh	
(f)	完了	発電量（予定）	4,000	kWh	1年間の予測値を入力してください。
(g)	完了	自家消費量（予定）	3,500	kWh	
(h)	任意	売電量（予定）		kWh	
(i)		買電量（予定）		kWh	
(j)	自動計算	平均発電量（予定）	11.0	kWh/日	
(k)	完了	平均自家消費量（予定）	9.58	kWh/日	
(l)	自動計算	平均自家消費割合（予定）	87	%	申請可否 ○

【自家消費量 計算式】

$$\frac{(g)}{(d)} \quad \text{or} \quad \frac{(f) - (h)}{(d)} \quad \text{or} \quad \frac{(e) - (i)}{(d)}$$

【発電量 (f)】

使用中の太陽光発電設備の電力量

【売電量 (h)】

余剰分を電力会社などに売る量

【電力使用量 (e)】

電源の種類を問わず、家庭などで消費した電力の合計

【買電量 (i)】

電力販売会社から電力を購入した量

【自家消費量 (g)】

使用中の太陽光発電設備の発電量のうち、自家消費（家庭などで消費）した電力量
※蓄電池への電力消費を含む

蓄電池でまかなう電気

深夜

朝方

昼間

夜間

深夜

太陽光発電設備（自家消費型）実施計画書【設備導入前】
(個人)

【受付番号： 】※受付番号は記入不要です。

1. 補助対象者 ※予約申請の場合は、空欄で提出してください。

住 所	〒000-0000 ××市〇〇町△-△	(法 人) 担 当 者 氏 名	
氏 名 又 は 法 人 (屋 号)	芦屋 太郎	電 話 番 号	000-0000-0000
(法 人) 代 表 者 職 氏 名		メー ル ア ド レ ス	123123@_____

2. 対象設備の概要

契 約 又 は 着 手 予 定 日	令和 8 年 ● 月 ● 日 ※令和 8 年 4 月 16 日以降	設 置 完 了 予 定 日	令和 9 年 ● 月 ● 日 ※令和 9 年 1 月 31 日まで
設 置 場 所	〒 659-0000 芦屋市〇〇町△-△ ※同上不可		

建 物 の 区 分	☐ 既 築	☒ 新 築
-----------	---------------------------------	--

※太陽光発電設備とは、太陽電池モジュールとパワーコンディショナーを合わせたものを指します。

太 陽 電 池 モ ジ ュ ー ル	《導入機器》	パ ワー コ ン デ ィ シ ョ ナ ー	《導入機器》
メ ー カ ー 名	〇〇	メ ー カ ー 名	〇〇
型 番	××-△△	型 番	××-△△
公称最大出力の合計値 (小数点以下を切り捨て)	(a) 4 kW	定 格 出 力 の 合 計 値 (小数点以下を切り捨て)	(b) 5 kW

(a) または (b) の低い方 (小数点以下を切り捨て)	4 kW
重点対策加速化事業 出力 4 kW×7 万円 (上限 35 万円)	280 , 000 円
芦屋市協調補助 出力 4 kW×3 万円 (上限 15 万円)	120 , 000 円
補助金合計	400 , 000 円

※ 金額等は、税抜で 1,000 円未満を切り捨てた額を記入してください。

※ 予約申請の場合は、見込額で記入いただいても結構です。

3. 電力消費計画

① 発電見込量／年	② ①のうち自家消費する 電力見込量／年	③ 自家消費率 (②÷①×100)
4700 kWh	2200 kWh	46.8 %

4. 確認事項（確認したら□にチェック☑をしてください）

1	芦屋市内に設置されること	☒
2	商品化され、導入実績があり、かつ中古品でないこと	☒
3	リース契約によって導入されていないこと	☒
4	国、県または市町村等の他の補助を得て導入する設備でないこと	☒
5	国要領で定める次の1～5などの要件を満たしていること	
	(1) 再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法に基づく FIT 制度又は FIP 制度の認定を取得しないこと	☒
	(2) 法定耐用年数を経過するまでの間、交付対象事業により取得した温室効果ガス排出削減効果について J-クレジット制度への登録を行わないこと	☒
	(3) 電気事業法（昭和 39 年法律第 170 号）第 2 条第 1 項 5 号ロに定める接続供給（自己託送）を行わないものであること	☒
	(4) 本事業により導入する太陽光発電設備で発電する電力量の 30%以上を自家消費すること	☒
	(5) 「事業計画策定ガイドライン（太陽光発電）」（資源エネルギー庁）に定める遵守事項等に準拠すること	☒
6	非 FIT 電気売却の際、市場価格の変動により、差損が生じる場合があること	☒
7	設備が樹木等の陰にかかることのないよう設置場所に配慮すること	☒
8	法定耐用年数が経過する年度まで、市長の求めに応じて利用状況等について報告をすること	☒

5.（太陽光発電設備）提出書類（確認したら□にチェック☑をしてください）

1	補助対象設備の実施計画書【設備導入前】	☒
2	補助対象設備の仕様が分かる書類（カタログ、パンフレットなど）（写し可）	☒
3	補助対象設備の設置場所及び付近の見取り図（位置図）	☒
4	補助対象設備設置前の住宅の状況を示すカラー写真（撮影日を書いた看板又は紙等を写しこんで撮影されたもの）（設置済みの設備がある場合は、その設備を写しこんでいるもの）	☒
5	【予約申請の場合】建築確認書	☐
6	補助対象設備の発電電力の消費量計画書 （3. 電力消費計画の根拠となる資料） ※メーカー等が公表している発電シミュレーションツールの活用や事業者から提示を受けた算定根拠資料等	自家消費率 30%以上の確認 ☒

太陽光発電設備（自家消費型）実施計画書【設備導入前】
（事業者・マンション管理組合）

【受付番号： 】※受付番号は記入不要です。

1. 補助対象者 ※予約申請の場合は、空欄で提出してください。

住 所	〒 000-0000 ××市〇〇町△-△	（ 法 人 ） 担 当 者 氏 名	芦屋 太郎
氏 名 又 は 法 人（屋 号）	株式会社@@	電 話 番 号	00-0000-0000
（ 法 人 ） 代 表 者 職 氏 名	代表取締役 芦屋 太郎	メー ル ア ド レ ス	123123@_____

2. 対象設備の概要

契 約 又 は 着 手 予 定 日	令和 8 年 ● 月 ● 日 ※令和 8 年 4 月 16 日以降	設 置 完 了 予 定 日	令和 9 年 ● 月 ● 日 ※令和 9 年 1 月 31 日まで
設 置 場 所	〒 659-0000 芦屋市〇〇町△-△ ※同上不可		

建 物 の 区 分	☐ 既 築 ☒ 新 築
-----------	--

※太陽光発電設備とは、太陽電池モジュールとパワーコンディショナーを合わせたものを指します。

太 陽 電 池 モ ジ ュ ー ル	《導入機器》	パ ワー コ ン デ ィ シ ョ ナ ー	《導入機器》
メー カ ー 名	〇〇	メー カ ー 名	〇〇
型 番	××-△△	型 番	××-△△
公称最大出力の合計値 （小数点以下を切り捨て）	(a) 30 kW	定 格 出 力 の 合 計 値 （小数点以下を切り捨て）	(b) 25 kW

(a) または (b) の低い方（小数点以下を切り捨て）	25 kW
重点対策加速化事業 出力 25 kW×5 万円（上限 100 万円）	1,000 , 000 円
芦屋市協調補助 出力 25 kW×3 万円（上限 45 万円）	450 , 000 円
補助金合計	1,450 , 000 円

※ 金額等は、税抜で 1,000 円未満を切り捨てた額を記入してください。

※ 予約申請の場合は、見込額で記入いただいても結構です。

3. 電力消費計画

① 発電見込量／年	② ①のうち自家消費する 電力見込量／年	③ 自家消費率 (②÷①×100)
30,200 kWh	20,400 kWh	67.5 %

4. 確認事項（確認したら□にチェック☑をしてください）

1	芦屋市内に設置されること	☒
2	商品化され、導入実績があり、かつ中古品でないこと	☒
3	リース契約によって導入されていないこと	☒
4	国、県または市町村等の他の補助を得て導入する設備でないこと	☒
5	国要領で定める次の1～5などの要件を満たしていること	
	(1) 再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法に基づく FIT 制度又は FIP 制度の認定を取得しないこと	☒
	(2) 法定耐用年数を経過するまでの間、交付対象事業により取得した温室効果ガス排出削減効果について J-クレジット制度への登録を行わないこと	☒
	(3) 電気事業法（昭和 39 年法律第 170 号）第 2 条第 1 項 5 号ロに定める接続供給（自己託送）を行わないものであること	☒
	(4) 本事業により導入する太陽光発電設備で発電する電力量の 50%以上を自家消費すること	☒
	(5) 「事業計画策定ガイドライン（太陽光発電）」（資源エネルギー庁）に定める遵守事項等に準拠すること	☒
6	非 FIT 電気売却の際、市場価格の変動により、差損が生じる場合があること	☒
7	設備が樹木等の陰にかかることのないよう設置場所に配慮すること	☒
8	法定耐用年数が経過する年度まで、市長の求めに応じて利用状況等について報告をすること	☒

5.（太陽光発電設備）提出書類（確認したら□にチェック☑をしてください）

1	補助対象設備の実施計画書【設備導入前】	☒
2	補助対象設備の仕様が分かる書類（カタログ、パンフレットなど）（写し可）	☒
3	補助対象設備の設置場所及び付近の見取り図（位置図）	☒
4	補助対象設備設置前の事業所等の状況を示すカラー写真（撮影日を書いた看板又は紙等を写しこんで撮影されたもの）（設置済みの設備がある場合は、その設備を写しこんでいるもの）	☒
5	【予約申請の場合】建築確認書	☐
6	補助対象設備の発電電力の消費量計画書 （3. 電力消費計画の根拠となる資料） ※メーカー等が公表している発電シミュレーションツールの活用や事業者から提示を受けた算定根拠資料等	自家消費率 50%以上の確認 ☒

※事業所等…事業所及びマンション

家庭用・業務用蓄電池 実施計画書【設備導入前】
(個人)

【注 1】太陽光発電設備（自家消費型）の申請も必要です。
上記の実施計画書【設備導入前】も併せて提出してください。
【注 2】業務用蓄電池をご購入の場合は、(事業者・マンション管理組合) 用の様式をご使用ください。

【受付番号： 】※受付番号は記入不要です。

1. 補助対象者 ※予約申請の場合は、空欄で提出してください。

住 所	〒 000-0000 ××市〇〇町△-△	(法 人) 担 当 者 氏 名	
氏 名 又は 法人（屋号）	芦屋 太郎	電 話 番 号	000-0000-0000
(法 人) 代 表 者 職 氏 名		メー ル ア ド レ ス	123123@_____

2. 対象設備の概要

契約又は着手 予 定 日	令和 8 年●月●日 ※令和 8 年 4 月 16 日以降	設 置 完 了 予 定 日	令和 9 年●月●日 ※令和 9 年 1 月 31 日まで
設 置 場 所	〒 659-0000 芦屋市〇〇町△-△ ※同上不可		

建 物 の 区 分	☐ 既 築	☒ 新 築	蓄 電 池 の 種 別	☒ 家庭用
-----------	------------------------------	---	-------------	---

メーカ一 名	〇〇	定 格 容 量 (k w h) (小数点第 2 位以下を切り捨て)	(a) 7.4 kWh
パッケージ型番	××-△△		

【A】補助対象経費（税抜）	1,029 , 000 円	重点対策加速化事業 【A】× 1 / 3 （上限 28 万円）	280 , 000 円
1kWh あたりの補助対象経費 【A】÷ (a)	139 , 000 円	芦屋市協調補助 (a) × 2 万円（上限 20 万円）	148 , 000 円
家庭用（20kWh 以下：14.1 万円/kWh 以下）		補 助 金 合 計	428 , 000 円

※ 金額等は、税抜で 1,000 円未満を切り捨てた額を記入してください。
※ 予約申請の場合は、見込額で記入いただいても結構です。

3. 確認事項（確認したら□にチェック☑をしてください）

1	芦屋市内に設置されること	☒
2	商品化され、導入実績があり、かつ中古品でないこと	☒
3	リース契約によって導入されていないこと	☒
4	国、県または市町村等の他の補助を得て導入する設備でないこと	☒
5	家庭用:20kWh 未満、業務用:20kWh 以上の蓄電池であること	☒
6	国要領で定める次の(1)～(4)などの要件を満たしていること	
	(1) 太陽光発電設備（自家消費型）の付帯設備であること	☒
	(2) 対象設備経費（工事費込・税抜）が蓄電容量に対して 家庭用：14.1 万円/kWh 以下であること	☒
	(3) 法定耐用年数を経過するまでの間、交付対象事業により取得した温室効果ガス排出削減効果について J-クレジット制度への登録を行わないこと	☒
	(4) 停電時のみに使用する非常用予備電源でないこと	☒
7	法定耐用年数を経過する年度まで、市長の求めに応じて利用状況等について報告をすること	☒
8	一般社団法人環境共創イニシアチブ（SII）の蓄電システム製品に登録があること	☒
9	メーカー保証及びサイクル試験による性能の双方が 10 年以上の蓄電システムであること	☒

4.（家庭用）提出書類（確認したら□にチェック☑をしてください）

1	補助対象設備の実施計画書【設備導入前】	☒
2	補助対象設備の仕様、廃棄方法、アフターサービス等が明記されている書類（仕様書及びカタログ）（写し可）	☒
3	補助対象設備の設置場所及び付近の見取り図（位置図）	☒
4	補助対象設備設置前の住宅の状況を示すカラー写真 ・既設設備がある場合は、その型番が見えているもの ・撮影日を書いた看板又は紙等を写しこんで撮影されたもの	☒

家庭用・業務用蓄電池 実施計画書【設備導入前】
（事業者・マンション管理組合）

【注 1】太陽光発電設備（自家消費型）の申請も必要です。

上記の実施計画書【設備導入前】も併せて提出してください。

【注 2】家庭用蓄電池をご購入の場合は、（個人）用の様式をご使用ください。

【受付番号： 】※受付番号は記入不要です。

1. 補助対象者 ※予約申請の場合は、空欄で提出してください。

住 所	〒 000-0000 ××市〇〇町△-△	（ 法 人 ） 担 当 者 氏 名	芦屋 太郎
氏 名 又 は 法 人 （ 屋 号 ）	株式会社@@	電 話 番 号	000-0000-0000
（ 法 人 ） 代 表 者 職 氏 名	代表取締役 芦屋 太郎	メー ル ア ド レ ス	123123@_____

2. 対象設備の概要

契約又は着手 予 定 日	令和 8 年 ● 月 ● 日 ※令和 8 年 4 月 16 日以降	設 置 完 了 予 定 日	令和 9 年 ● 月 ● 日 ※令和 9 年 1 月 31 日まで
設 置 場 所	〒 659-0000 芦屋市〇〇町△-△ ※同上不可		

建 物 の 区 分	☐ 既 築	☒ 新 築	蓄 電 池 の 種 別	☒ 業 務 用
-----------	------------------------------	---	-------------	---

メーカ－名	〇〇	定 格 容 量 （ k w h ） （小数点第 2 位以下を切り捨て）	（a） 38.8 kWh
パッケージ型番	××-△△		

【A】補助対象経費（税抜）	6,108,000 円	重点対策加速化事業 【A】× 1 / 3（上限 100 万円）	1,000,000 円
1kWh あたりの補助対象経費 【A】÷（a）	157,000 円	芦屋市協調補助 （a）×1 万円（上限 20 万円）	200,000 円
事業用（20kWh 超：16.0 万円/kWh 以下）		補 助 金 合 計	1,200,000 円

※ 金額等は、税抜で 1,000 円未満を切り捨てた額を記入してください。

※ 予約申請の場合は、見込額で記入いただいても結構です。

3. 確認事項（確認したら□にチェック☑をしてください）

1	芦屋市内に設置されること	☒
2	商品化され、導入実績があり、かつ中古品でないこと	☒
3	リース契約によって導入されていないこと	☒
4	国、県または市町村等の他の補助を得て導入する設備でないこと	☒
5	業務用:20kWh 以上の蓄電池であること	☒
6	国要領で定める次の(1)～(4)などの要件を満たしていること	
	(1) 太陽光発電設備（自家消費型）の付帯設備であること	☒
	(2) 対象設備経費（工事費込・税抜）が蓄電容量に対して16.0 万円/kWh 以下であること	☒
	(3) 法定耐用年数を経過するまでの間、交付対象事業により取得した温室効果ガス排出削減効果について J-クレジット制度への登録を行わないこと	☒
	(4) 停電時のみに使用する非常用予備電源でないこと	☒
7	法定耐用年数を経過する年度まで、市長の求めに応じて利用状況等について報告をすること	☒
8	一般社団法人環境共創イニシアチブ（SII）の蓄電システム製品に登録があること	☒
9	メーカー保証及びサイクル試験による性能の双方が 10 年以上の蓄電システムであること	☒

4.（家庭用・業務用蓄電池）提出書類（確認したら□にチェック☑をしてください）

1	補助対象設備の実施計画書【設備導入前】	☒
2	補助対象設備の仕様、廃棄方法、アフターサービス等が明記されている書類（仕様書及びカタログ）（写し可）	☒
3	補助対象設備の設置場所及び付近の見取り図（位置図）	☒
4	補助対象設備設置前の住宅・事業所等の状況を示すカラー写真 ・既設設備がある場合は、その型番が見えているもの ・撮影日を書いた看板又は紙等を写しこんで撮影されたもの	☒

※事業所等…事業所及びマンション

※ 予約申請の場合は、見込額で記入いただいても結構です。

3. 確認事項（確認したら□にチェック☑をしてください）

1	芦屋市内に設置されること	☒
2	商品化され、導入実績があり、かつ中古品でないこと	☒
3	リース契約によって導入されていないこと	☒
4	国、県または市町村等の他の補助を得て導入する設備でないこと（ZEH等の補助を受けていないこと）	☒
5	法定耐用年数を経過するまでの間、交付対象事業により取得した温室効果ガス排出削減効果についてJ-クレジット制度への登録を行わないこと	☒
6	一般社団法人燃料電池普及促進協会（FCA）に機器登録されていること	☒
7	法定耐用年数を経過する年度まで、市長の求めに応じて利用状況等について報告をすること	☒

4. （コージェネレーションシステム）提出書類（確認したら□にチェック☑をしてください）

1	補助対象設備の実施計画書【設備導入前】	☒
2	補助対象設備の仕様が分かる書類（カタログ、パンフレットなど）（写し可）	☒
3	補助対象設備の設置場所及び付近の見取り図（位置図）	☒
4	補助対象設備 設置前 の住宅・事業所等の状況を示すカラー写真 ・既設設備がある場合は、その型番が見えているもの ・撮影日を書いた看板又は紙等を写しこんで撮影されたもの	☒

※事業所等…事業所及びマンション

5. 確 認 事 項

コージェネレーションシステムが近隣に騒音の影響を与えることのないよう、設備の設置場所等を配慮するよう施工業者に指示して設置します。

設置後も含めて近隣住民と調整すべきことが生じた場合、すべて補助対象者の責任において行います。

年 月 日

(補助対象者)

住 所： 〒000-0000 ××市○○町△-△

氏 名 又 は 芦屋 太郎

法人名（屋号）： (※ 株式会社 @@)

(法 人)

代表者職・氏名： (※ 代表取締役 芦屋 太郎)

芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金交付申請書
(個人)

(あて先) 芦屋市長 様

【受付番号: 】 ※受付番号は記入不要です。

【補助申請者】(販売店・施工業者)

住 所	〒000-0000 〇〇市××町 0-0 △ビル 3 階	担 当 者 氏 名	芦屋 太郎
法 人 (屋 号)	株式会社 △△	電 話 番 号	00-0000-0000
代 表 者 職 氏 名	代表取締役 芦屋 太郎	メー ル ア ド レ ス	12345@_____

標記の補助金の交付を受けたいので、芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金
交付要綱第8条の規定により必要書類を添えて申請します。

申 請 額 算 出		申 請 件 数
		申 請 合 計 額
1. 太陽光発電設備 (自家消費型)		1 件
重点対策加速化事業	出力 <u>4</u> kW×7 万円 (上限 35 万円)	280 , 000 円
芦屋市協調補助	出力 <u>4</u> kW×3 万円 (上限 15 万円)	120 , 000 円
合計		400 , 000 円
2. 家庭用蓄電池	◆20kWh 以下 ◆14.1 万円/kWh 以下	1 件
重点対策加速化事業	補助対象経費(税抜) <u>1,029,000</u> 円×1/3 (上限 28 万円)	280 , 000 円
芦屋市協調補助	容量 <u>7.4</u> kWh×2 万円 (上限 20 万円)	148 , 000 円
合計		428 , 000 円
3. コージェネレーションシステム		1 件
	補助対象経費 (税抜) <u>1,123,000</u> 円×1/2 (上限 30 万円)	300 , 000 円
補助金総合計金額		3 件
		1,128 , 000 円

【注意事項】

- ※1 金額等は、税抜で1,000円未満を切り捨てた額を記入してください。
- ※2 予約申請の場合は、見込額で記入いただいても結構です。
- ※3 2. 蓄電池は、1. 太陽光発電設備 (自家消費型) の付帯設備であること。(単独での申請は不可)

提出書類 (確認したら口にチェック☑をしてください)

1	芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金交付申請書	☒
2	補助対象設備ごとの実施計画書とそれに付随する書類	☒

芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金交付申請書
(事業者・マンション管理組合)

(あて先) 芦屋市長 様

【受付番号： 】※受付番号は記入不要です。

【補助申請者】(販売店・施工業者)

住 所	〒000-0000 〇〇市××町 0-0 △ビル 3 階	担 当 者 氏 名	芦屋 太 郎
法 人 (屋 号)	株式会社 △△	電 話 番 号	00-0000-0000
代 表 者 職 氏 名	代表取締役 芦屋 太 郎	メ ー ル ア ド レ ス	12345@_____

標記の補助金の交付を受けたいので、芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金
交付要綱第 8 条の規定により必要書類を添えて申請します。

申 請 額 算 出	申 請 件 数
	申 請 合 計 額
1. 太陽光発電設備 (自家消費型)	1 件
重点対策加速化事業 出力 25 kW×5 万円 (上限 100 万円)	1,000 , 000 円
芦屋市協調補助 出力 25 kW×3 万円 (上限 45 万円)	450 , 000 円
合計	1,450 , 000 円
2. 業務用蓄電池 ◆20kWh 超 ◆16.0 万円/kWh 以下	1 件
重点対策加速化事業 補助対象経費(税抜) 6,108,000 円×1/3 (上限 100 万円)	1,000 , 000 円
芦屋市協調補助 容量 38.8 kWh×1 万円 (上限 20 万)	200 , 000 円
合計	1,200 , 000 円
3. コージェネレーションシステム 補助対象経費 (税抜) 1,123,000 円×1/2 (上限 30 万円)	1 件 300 , 000 円
補助金総合計金額	3 件
	2,950 , 000 円

【注意事項】

- ※ 1 金額等は、税抜で 1,000 円未満を切り捨てた額を記入してください。
- ※ 2 予約申請の場合は、見込額で記入いただいても結構です。
- ※ 3 2. 蓄電池は、1. 太陽光発電設備 (自家消費型) の付帯設備であること。(単独での申請は不可)

提出書類 (確認したら□にチェック☑をしてください)

1	芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金交付申請書	☒
2	補助対象設備ごとの実施計画書とそれに付随する書類	☒

芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金交付申請に関する
委任状及び同意書

芦屋市長 様

芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金交付要綱第8条の規定により、
下記のとおり申請いたします。

1. 補助対象者

住 所	〒 000-0000 ××市○○町△-△	
氏名又は屋号（法人）及 び代表者職氏名（法人）	フリガナ アシヤ タロウ （※ｶﾞｼﾔﾀﾛｳ@＠ ﾀﾞｲﾔｸｼｮｳｼﾔﾘﾔｸ ﾏｼﾔ ﾀﾛｳ）	
	芦屋 太郎 （※株式会社＠＠ 代表取締役 芦屋 太郎）	
電 話 番 号	000-0000-0000	
緊 急 連 絡 先	111-1111-1111	※緊急連絡先は、日中連絡が取れる 電話番号を記入してください。
E ・ M A I L	123123@_____	

私は、下記の者を手続代行者と定め、芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業
補助金交付申請に係る手続を下記の販売店・施工業者に委任します。

2. 補助申請者（販売店・施工業者）

住 所	〒 000-0000 ○○市××町 0-0 △ビル□階	
会 社 名 及 び 代 表 者 名	株式会社 △△ 芦屋 次郎	
担 当 者 名	芦屋 次郎	
電 話 番 号	00-0000-0000	
緊 急 連 絡 先	123-4567-8912	
E ・ M A I L	12345@_____	

3. チェック表（確認後、□に☑を入れてください。）

1	必要な証明書類の提出等、協力し補助事業を実施すること	☑
2	補助金申請を行う上で、遵守事項を遵守すること	☑
3	補助対象設備設置後の省エネ効果について情報提供を行うこと	☑
4	補助金の申請が出来なかった場合、または交付を受けられないこととなった場合の負担の範囲、 またその方法等が双方の間で合意済みであること	☑

4. 確認事項（確認後、□に☑を入れてください。）

1	芦屋市内に住民登録を有する個人または事業所を有する事業者（個人事業主を含む）、市内マンションの管理組合	☒
2	市税を滞納していないこと	☒
3	同一建物において、この要綱による補助金の交付を受けていないこと	☒
4	事業所に属する全員が、芦屋市暴力団排除条例（平成 24 年芦屋市条例第 30 号）第 2 条第 2 号及び 1 号に規定する暴力団員又は暴力団密接関係者ではないこと	☒
5	その他、市長が必要と認める書類を提出すること	☒

5. 住民票の確認

芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金交付要綱に基づく補助金の申請について、住民票確認のため、芦屋市が確認することに同意される場合は、チェックを入れてください。

※同意いただけない場合は、住民票を提出してください。

☒住民基本台帳を確認することに同意します。

6. 市税納付状況の確認

芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金交付要綱に基づく補助金の申請について、市税納付状況のため、芦屋市が確認することに同意される場合は、チェックを入れてください。

※同意いただけない場合は、市税納付状況等証明書を提出してください。

☒市税納付状況を確認することに同意します。

上記の確認にあたり、生年月日が必要となりますので上記に同意いただいた場合は、生年月日をご記入ください。

生年月日（和暦）：
(昭和) 00 年 00 月 00 日
(平成)

【 同意確認欄 】

令和 年 月 日

補助対象者

芦屋 太郎 (※株式会社@@ 芦屋 太郎)



補助申請者
(販売店・施工業者)

株式会社△△ 芦屋 次郎



※ 本申請にご記入いただきました個人情報について、適正かつ安全に管理・運用を行い、本業務の目的以外には使用いたしません。

令和 年 月 日

芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業参加登録申請書

芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金交付申請をするにあたり参加登録をしたいので、芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点加速化事業補助金交付要綱第9条の規定により下記のとおり申請します。

事業者登録済の場合	登 録 番 号		登 録 日 (登録年度)	
住 所	〒000-0000 〇〇市××町 0-0 △ビル□階			
法人（屋号）	株式会社 △△			
代表者職氏名	代表取締役 芦屋 次郎			
担 当 者 名	芦屋 次郎			
電 話 番 号	00-0000-0000			
メールアドレス	12345@_____			

【添付書類】

- (1) 登記事項全部証明書（申請日3か月以内に取得したもの）の写し
- (2) 納税証明書
- (3) 財務諸表
- (4) 暴力団排除に関する誓約書

※ ただし、本市に事業者登録（有効期限内）がある場合は、添付書類は不要です。
本申請書に必要事項を記入し、提出してください。

登録確認	
------	--

※上欄は記入不要です

誓約書

芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金申請に係る事業者登録にあたり、芦屋市暴力団排除条例（平成24年芦屋市条例第30号。以下「条例」という。）を遵守し、暴力団を利することとならないよう措置を講じて暴力団排除に協力するため、下記2のとおり誓約する。

なお、市がこの誓約書の写し及び下記2(4)の情報を所轄の警察署長（以下「警察署長」という。）に提供すること。警察署長に下記2(1)及び(2)に関して意見照会すること並びに警察署長から得た情報を他の業務において暴力団を排除するために利用し、又は他の実施機関（芦屋市個人情報保護条例（平成16年芦屋市条例第19号）第2条第1号に規定する実施機関をいう。）に提供することについて同意する。

記

1 芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金申請に係る事業者登録について

申請日：令和 年 月 日

2 誓約事項

- (1) 申請者は、次のアからウまでに該当しないこと。
- ア 条例第2条第1号で規定する暴力団
 - イ 条例第2条第2号で規定する暴力団員
 - ウ 条例第2条第3号で規定する暴力団密接関係者
- (2) 補助金申請に係る業務の履行等に伴い、前号アからウに該当する者（前号アからウまでに該当する者（以下「暴力団等」という。）をその受託者とししないこと。
- (3) 申請者が前2号の条項に違反したときは、契約の解除、損害賠償請求その他の市が行う一切の措置について異議を述べないこと。
- (4) 市が、申請者が暴力団等に該当するの可否を確認するために、それらの役員等（芦屋市契約等に係る事務からの暴力団等の排除措置に関する要綱第2条第2号に規定する役員等をいう。以下同じ。）の氏名その他の情報の提供を求めた場合は、申請者は速やかに必要な情報を市に提出すること。
- (5) 申請者は補助金申請業務を行うにあたり、暴力団等から妨害その他の不当な手段による要求（以下「不当介入」という。）を受けたときは、市に報告し、及び警察署長に届け出て、捜査上必要な協力を行うこと。
- (6) 申請者は、再委託等の契約を行わないものとする。

年 月 日

芦屋市長宛

(申請者)

法人名
代表者名

株式会社△△
芦屋 次郎

印

(所在地)
住 所

〒000-0000
〇〇市××町 0-0 △ビル□階

※以下は、押印を省略する場合のみ記載すること。
(連絡先は2以上記載すること)

本件責任者（会社名・部署名・氏名）：

担当者（会社名・部署名・氏名）：

連絡先（TEL）1：

連絡先（TEL）2：

(参考)

芦屋市暴力団排除条例

第2条

- (1) 暴力団 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「法」という。)第2条第2号に規定する暴力団をいう。
- (2) 暴力団員 法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。
- (3) 暴力団密接関係者 暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する者で次のいずれかに該当するものをいう。
 - ア 暴力団員が役員(法第9条第21号ロに規定する役員をいう。以下同じ。)として、又は実質的に経営に關与している事業者
 - イ 暴力団員を業務に關し監督する責任を有する者(役員を除く。以下「監督責任者」という。)として使用し、又は代理人として選任している事業者
 - ウ 次に掲げる行為をした事業者。ただし、事業者が法人である場合にあっては、役員又は監督責任者が当該行為をした事業者に限る。
 - (ア) 自己若しくは自己の関係者の利益を図り、又は特定の者に損害を与える目的を持って、暴力団の威力を利用する行為
 - (イ) 暴力団又は暴力団員に対して、金品その他の財産上の利益の供与をする行為
 - (ウ) (ア)又は(イ)に掲げるもののほか、暴力団又は暴力団員と社会的に非難される関係を有していると認められる行為アからウまでのいずれかに該当する者であることを知りながら、これを相手方として、下請契約、業務の再委託契約その他の契約を締結し、これを利用している事業者

芦屋市契約等に係る事務からの暴力団等の排除措置に関する要綱

第2条

- (2) 役員等 次に掲げる者をいう。
 - ア 法人その他の団体(以下「法人等」という。)にあっては、役員(条例第2条第3号アに規定する役員をいう。以下同じ。)及び監督責任者(業務を監督する責任を有する者及び当該業務に対して当該者と同等以上の支配力を有すると認められる者(役員を除き、これらの者の権限を代行する権限を有する者を含む。))をいう。以下同じ。)
 - イ 法人等以外の者にあっては、その者及び監督責任者

太陽光発電設備（自家消費型）実績報告書【設備導入後】
（個人）

【受付番号： ●● 】※交付決定通知書にある【受付番号】を記入してください。

1. 補助対象者

住 所	〒000-0000 ××市〇〇町△-△	（ 法 人 ） 担 当 者 氏 名	
氏 名 又 は 法 人 （ 屋 号 ）	芦屋 太郎	電 話 番 号	000-0000-0000
（ 法 人 ） 代 表 者 職 氏 名		メー ル ア ド レ ス	123123@_____

2. 対象設備の概要

着 工 日	令和 8 年 ● 月 ● 日 ※令和 8 年 4 月 16 日以降	設 置 完 了 日	令和 9 年 ● 月 ● 日 ※令和 9 年 1 月 31 日まで
設 置 場 所	〒 659-0000 芦屋市〇〇町△-△ ※同上不可		

建 物 の 区 分	☐ 既 築	☒ 新 築
-----------	------------------------------	---

※太陽光発電設備とは、太陽電池モジュールとパワーコンディショナーを合せたものを指します。

太 陽 電 池 モ ジ ュ ー ル	《 導 入 機 器 》	パ ワ ー コ ン デ ィ シ ョ ナ ー	《 導 入 機 器 》
メーカ ー 名	〇〇	メーカ ー 名	〇〇
型 番	××-△△	型 番	××-△△
公称最大出力の合計値 (小数点以下を切り捨て)	(a) 4 kW	定 格 出 力 の 合 計 値 (小数点以下を切り捨て)	(b) 5 kW

(a) または (b) の低い方 (小数点以下を切り捨て)	(A) 4 kW
重点対策加速化事業 出力 4 kW×7 万円 (上限 35 万円)	280 , 000 円
芦屋市協調補助 出力 4 kW×3 万円 (上限 15 万円)	120 , 000 円
補助金合計	400 , 000 円

※ 金額等は、税抜で 1,000 円未満を切り捨てた額を記入してください。

3. 電力消費計画

① 発電見込量／年	② ①のうち自家消費する 電力見込量／年	③ 自家消費率 (②÷①×100)
4700 kWh	2200 kWh	46.8 %

4. 共通提出書類（確認したら□にチェック☑をしてください）

1	契約書等（写し可）	☒
2	領収書及び工事明細の記載のあるもの（設置出力が分かるもの）（写し可）	☒
3	補助対象設備の保証書（保証開始日（購入日）の記載があるもの）（写し可）	☒
4	補助対象設備 設置後 の住宅の状況を示すカラー写真 ・型番が見えているもの ・撮影日を書いた看板又は紙等を写しこんで撮影されたもの ・近くに他の設備や樹木等がある場合には、陰にかかる等ないか確認できるもの	☒

5. （太陽光発電設備）追加提出書類（確認したら□にチェック☑をしてください）

FIT、FIP による余剰電力の売電を行っていないことが分かる書類等 ◆電力会社との連系協議書類（系統連系申込書、契約書、申合書等の FIT 制度による連系でないことの分かる書類）（写し可） ◆その他付随資料（単線結線図、発電所構内図等、需要設備のある自家消費型であることの分かる図面）	☒
---	-------------------------------------

6. （太陽光発電設備）確認事項（確認したら□にチェック☑をしてください）

補助対象設備の引き渡しが、完了していること	☒
-----------------------	-------------------------------------

太陽光発電設備（自家消費型）実績報告書【設備導入後】
（事業者・マンション管理組合）

【受付番号： ●● 】※交付決定通知書にある【受付番号】を記入してください。

1. 補助対象者

住 所	〒000-0000 ××市〇〇町△-△	（ 法 人 ） 担 当 者 氏 名	芦屋 太郎
氏 名 又 は 法 人 （ 屋 号 ）	株式会社@@	電 話 番 号	00-0000-0000
（ 法 人 ） 代 表 者 職 氏 名	代表取締役 芦屋 太郎	メー ル ア ド レ ス	123123@_____

2. 対象設備の概要

着 工 日	令和 8 年 ● 月 ● 日 ※令和 8 年 4 月 16 日以降	設 置 完 了 日	令和 9 年 ● 月 ● 日 ※令和 9 年 1 月 31 日まで
設 置 場 所	〒659-0000 芦屋市〇〇町△-△ ※同上不可		

建 物 の 区 分	☐ 既 築	☒ 新 築
-----------	------------------------------	---

※太陽光発電設備とは、太陽電池モジュールとパワーコンディショナーを合せたものを指します。

太 陽 電 池 モ ジ ュ ー ル	《 導入機器 》	パ ワー コ ン デ ィ シ ョ ナ ー	《 導入機器 》
メーカ一名	〇〇	メーカ一名	〇〇
型番	××-△△	型番	××-△△
公称最大出力の合計値 （小数点以下を切り捨て）	(a) 30 kW	定格出力の合計値 （小数点以下を切り捨て）	(b) 25 kW

(a) または (b) の低い方（小数点以下を切り捨て）	25 kW
重点対策加速化事業 出力 25 kW×5 万円（上限 100 万円）	1,000 , 000 円
芦屋市協調補助 出力 25 kW×3 万円（上限 45 万円）	450 , 000 円
補助金合計	1,450 , 000 円

※ 金額等は、税抜で 1,000 円未満を切り捨てた額を記入してください。

3. 電力消費計画

① 発電見込量／年	② ①のうち自家消費する 電力見込量／年	③ 自家消費率 (②÷①×100)
30,200 kWh	20,400 kWh	67.5 %

4. 共通提出書類（確認したら□にチェック☑をしてください）

1	契約書等（写し可）	☒
2	領収書及び工事明細の記載のあるもの（設置出力が分かるもの）（写し可）	☒
3	補助対象設備の保証書（保証開始日（購入日）の記載があるもの）（写し可）	☒
4	補助対象設備 設置後 の事業所等の状況を示すカラー写真 ・型番が見えているもの ・撮影日を書いた看板又は紙等を写しこんで撮影されたもの ・近くに他の設備や樹木等がある場合には、陰にかかる等ないか確認できるもの	☒

5. （太陽光発電設備）追加提出書類（確認したら□にチェック☑をしてください）

FIT、FIP による余剰電力の売電を行っていないことが分かる書類等 ◆電力会社との連系協議書類（系統連系申込書、契約書、申合書等の FIT 制度による連系でないこと の分かる書類）（写し可） ◆その他付随資料（単線結線図、発電所構内図等、需要設備のある自家消費型であることの分かる図 面）	☒
---	-------------------------------------

6. （太陽光発電設備）確認事項（確認したら□にチェック☑をしてください）

補助対象設備の引き渡しが、完了していること	☒
-----------------------	-------------------------------------

※事業所等…事業所及びマンション

家庭用・業務用蓄電池 実績報告書【設備導入後】
(個人)

【注】太陽光発電設備（自家消費型）の実績報告書も併せて提出してください。

【受付番号： ● ● 】※交付決定通知書にある【受付番号】を記入してください。

1. 補助対象者

住 所	〒 000-0000 ××市〇〇町△-△	(法 人) 担 当 者 氏 名	
氏 名 又は 法人（屋号）	芦屋 太郎	電 話 番 号	000-0000-0000
(法 人) 代表者職氏名		メー ル ア ド レ ス	123123@_____

2. 対象設備の概要

着 工 日	令和8年●月●日 ※令和8年4月16日以降	設 置 完 了 日	令和9年●月●日 ※令和9年1月31日まで
設 置 場 所	〒 659-0000 芦屋市〇〇町△-△ ※同上不可		

建 物 の 区 分	☐ 既 築 ☒ 新 築	蓄 電 池 の 種 別	☒ 家庭用
-----------	--	-------------	---

メーカ ー 名	〇〇	定 格 容 量 (k w h) (小数点第2位以下を切り捨て)	(a) 7.4 kWh
パッケージ型番	××-△△	【必須要件】20kWh以下（上限20万円）	

【A】補助対象経費（税抜）	1,029,000 円	重点対策加速化事業 【A】×1/3（上限28万円）	280,000 円
1kWhあたりの補助対象経費 【A】÷（a）	139,000 円	芦屋市協調補助 （a）×2万円（上限20万円）	148,000 円
家庭用（20kWh以下：14.1万円/kWh以下）		補 助 金 合 計	428,000 円

※ 金額等は、税抜で1,000円未満を切り捨てた額を記入してください。

3. 共通提出書類（確認したら□にチェック☑をしてください）

1	契約書等（写し可）	☒
2	領収書及び工事明細の記載のあるもの（設置費及び工事費が分かるもの）（写し可）	☒
3	補助対象設備の保証書（保証開始日（購入日）の記載があるもの）（写し可）	☒
4	補助対象設備 設置後 の住宅の状況を示すカラー写真 ・型番が見えているもの ・撮影日を書いた看板又は紙等を写しこんで撮影されたもの ・近くに他の設備や樹木等がある場合には、陰にかかる等ないか確認できるもの	☒

4.（家庭用）追加提出書類（確認したら□にチェック☑をしてください）

太陽光発電設備と連系していることが分かる書類（電力需給契約案内等）	☒
-----------------------------------	-------------------------------------

5.（家庭用）確認事項（確認したら□にチェック☑をしてください）

補助対象設備の引き渡しが、完了していること	☒
-----------------------	-------------------------------------

家庭用・業務用蓄電池 実績報告書【設備導入後】
(事業者・マンション管理組合)

【注】太陽光発電設備（自家消費型）の実績報告書も併せて提出してください。

【受付番号： ●● 】 ※交付決定通知書にある【受付番号】を記入してください。

1. 補助対象者

住 所	〒 000-0000 ××市〇〇町△-△	(法 人) 担 当 者 氏 名	芦屋 太郎
氏 名 又は 法人（屋号）	株式会社@@	電 話 番 号	000-0000-0000
(法 人) 代表者職氏名	代表取締役 芦屋 太郎	メー ル ア ド レ ス	123123@_____

2. 対象設備の概要

着 工 日	令和 8 年 ● 月 ● 日 ※令和 8 年 4 月 16 日以降	設 置 完 了 日	令和 9 年 ● 月 ● 日 ※令和 9 年 1 月 31 日まで
設 置 場 所	〒 659-0000 芦屋市〇〇町△-△ ※同上不可		

建 物 の 区 分	☐ 既 築	☒ 新 築	蓄 電 池 の 種 別	☒ 業 務 用
-----------	------------------------------	---	-------------	---

メーカ ー 名	〇〇	定 格 容 量 (k w h) (小数点第2位以下を切り捨て)	(a) 38.8 kWh
パ ッ ケー ジ 型 番	××-△△	【必須要件】20kWh 超（上限 20 万円）	

【A】補助対象経費（税抜）	6,108 , 000 円	重点対策加速化事業 【A】× 1 / 3（上限 100 万円）	1,000 , 000 円
1kWh あたりの補助対象経費 【A】÷ (a)	157 , 000 円	芦屋市協調補助 (a) × 1 万円（上限 20 万円）	200 , 000 円
業務用（20kWh 超：16.0 万円/kWh 以下）		補 助 金 合 計	1,200 , 000 円

※ 金額等は、税抜で 1,000 円未満を切り捨てた額を記入してください。

3. 共通提出書類（確認したら□にチェック☑をしてください）

1	契約書等（写し可）	☒
2	領収書及び工事明細の記載のあるもの（設置費及び工事費が分かるもの）（写し可）	☒
3	補助対象設備の保証書（保証開始日（購入日）の記載があるもの）（写し可）	☒
4	補助対象設備 設置後 の事業所等の状況を示すカラー写真 ・型番が見えているもの ・撮影日を書いた看板又は紙等を写しこんで撮影されたもの ・近くに他の設備や樹木等がある場合には、陰にかかる等ないか確認できるもの	☒

4.（業務用蓄電池）追加提出書類（確認したら□にチェック☑をしてください）

太陽光発電設備と連系していることが分かる書類（電力需給契約案内等）	☒
-----------------------------------	-------------------------------------

5.（業務用蓄電池）確認事項（確認したら□にチェック☑をしてください）

補助対象設備の引き渡しが、完了していること	☒
-----------------------	-------------------------------------

※事業所等…事業所及びマンション

コージェネレーションシステム 実績報告書【設備導入後】
(個人・事業者・マンション管理組合)

【受付番号： ●● 】※交付決定通知書にある【受付番号】を記入してください。

1. 補助対象者

住 所	〒000-0000 ××市〇〇町△-△	(法 人) 担 当 者 氏 名	(※ 芦屋 太郎)
氏 名 又は 法人（屋号）	芦屋 太郎 (※ 株式会社 @@)	電 話 番 号	000-0000-0000
(法 人) 代 表 者 職 氏 名	(※ 代表取締役 芦屋 太郎)	メ ー ル ア ド レ ス	123123@_____

2. 対象設備の概要

着 工 日	令和 8 年●月●日 ※令和 8 年 4 月 16 日以降	設 置 完 了 日	令和 9 年●月●日 ※令和 9 年 1 月 31 日まで
設 置 場 所	〒659-0000 芦屋市〇〇町△-△ ※同上不可		

建 物 の 区 分	☐ 既 築	☒ 新 築	所 有 者 区 分	☒ 個 人	☐ 事 業 者
-----------	------------------------------	---	-----------	---	--------------------------------

※ コージェネレーションシステムとは、
燃料電池ユニットと貯湯ユニットやバックアップ熱源機がセットになったものをいいます。

	《既設機器》	コージェネレーションシステム	《導入機器》
メーカ一名	〇〇	メーカ一名	〇〇
型番	××-△△	型番	××-△△

【A】補助対象経費（税抜）	1,123,000 円	(上限) 個人 30 万円 事業者 30 万円
【B】 【A】 × 1/2	300,000 円	

※ 金額等は、税抜で 1,000 円未満を切り捨てた額を記入してください。

3. 共通提出書類（確認したら□にチェック☑をしてください）

1	契約書等（写し可）	☒
2	領収書及び工事明細の記載のあるもの（設置費及び工事費が分かるもの）（写し可）	☒
3	補助対象設備の保証書（保証開始日（購入日）の記載があるもの）（写し可）	☒
4	補助対象設備 設置後 の住宅・事業所等の状況を示すカラー写真 ・ 型番が見えているもの ・ 撮影日を書いた看板又は紙等を写しこんで撮影されたもの ・ 近くに他の設備や樹木等がある場合には、陰にかかる等ないか確認できるもの	☒

4. （コージェネレーションシステム）確認事項（確認したら□にチェック☑をしてください）

補助対象設備の引き渡しが、完了していること	☒
-----------------------	-------------------------------------

※事業所等…事業所及びマンション

5. 確認事項

コージェネレーションシステムが近隣に騒音の影響を与えることのないよう、設備の設置場所等を配慮するよう施工業者に指示して設置します。

設置後も含めて近隣住民と調整すべきことが生じた場合、すべて補助対象者の責任において行います。

年 月 日

(補助対象者)

住 所：

〒000-0000 ××市○○町△-△

氏 名 又 は

法人名（屋号）：

芦屋 太郎

(※ 株式会社 @@)

(法 人)

代表者職・氏名：

(※ 代表取締役 芦屋 太郎)

芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金実績報告書
(個人)

(あて先) 芦屋市長 様

【受付番号: ●●】※交付決定通知書にある【受付番号】を記入してください
【補助申請者】(販売店・施工業者)

住 所	〒 000-0000 〇〇市××町 0-0 △ビル 3 階	担 当 者 氏 名	芦屋 太郎
法 人 (屋 号)	株式会社 △△	電 話 番 号	00-0000-0000
代 表 者 職 氏 名	代表取締役 芦屋 太郎	メー ル ア ド レ ス	12345@_____

補助対象設備の設置が完了しましたので、芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金
交付要綱第 1 4 条の規定により必要書類を添えて報告します。

申 請 額 算 出		申 請 件 数
		申 請 合 計 額
1. 太陽光発電設備 (自家消費型)		1 件
重点対策加速化事業	出力 4 kW×7 万円 (上限 35 万円)	280 , 000 円
芦屋市協調補助	出力 4 kW×3 万円 (上限 15 万円)	120 , 000 円
合計		400 , 000 円
2. 家庭用蓄電池 ◆20kWh 以下 ◆14.1 万円/kWh 以下		1 件
重点対策加速化事業 補助対象経費(税抜)	1,029,000 円×1/3 (上限 28 万円)	280 , 000 円
芦屋市協調補助	容量 7.4 kWh×2 万円 (上限 20 万円)	148 , 000 円
合計		428 , 000 円
3. コージェネレーションシステム 補助対象経費 (税抜)		1 件
1,123,000 円×1/2 (上限 30 万円)		300 , 000 円
補助金総合計金額		3 件
		1,128 , 000 円

※ 金額等は、税抜で 1,000 円未満を切り捨てた額を記入してください。

提出書類（確認したら□にチェック☑をしてください）

1	芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金実績報告書	☒
2	補助設備ごとの実績報告書とそれに付随する書類	☒

- 提出期限内に実績報告書及びそれに付随するすべての書類が提出されない場合は、交付決定の取消しとなり、補助金が支給されない場合があります。
- 「実績報告書」の提出期限は、申請年度の2月12日までです。

芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金実績報告書
(事業者・マンション管理組合)

(あて先) 芦屋市長 様

【受付番号： ●● 】 ※交付決定通知書にある【受付番号】を記入してください

【補助申請者】(販売店・施工業者)

住 所	〒 000-0000 〇〇市××町 0-0 △ビル 3 階	担 当 者 氏 名	芦屋 太郎
法 人 (屋 号)	株式会社 △△	電 話 番 号	00-0000-0000
代 表 者 職 氏 名	代表取締役 芦屋 太郎	メー ル ア ド レ ス	12345@_____

補助対象設備の設置が完了しましたので、芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金
交付要綱第 1 4 条の規定により必要書類を添えて報告します。

申 請 額 算 出	申 請 件 数
	申 請 合 計 額
1. 太陽光発電設備 (自家消費型)	1 件
重点対策加速化事業 出力 25 kW×5 万円 (上限 100 万円)	1,000 , 000 円
芦屋市協調補助 出力 25 kW×3 万円 (上限 45 万円)	450 , 000 円
合計	1,450 , 000 円
2. 業務用蓄電池 ◆20kWh 超 ◆16.0 万円/kWh 以下	1 件
重点対策加速化事業 補助対象経費(税抜) 6,108,000 円×1/3 (上限 100 万円)	1,000 , 000 円
芦屋市協調補助 容量 38.8 kWh×1 万円 (上限 20 万)	200 , 000 円
合計	1,200 , 000 円
3. コージェネレーションシステム	1 件
補助対象経費 (税抜) 1,123,000 円×1/2 (上限 30 万円)	300 , 000 円
補助金総合計金額	3 件
	2,950 , 000 円

※ 金額等は、税抜で 1,000 円未満を切り捨てた額を記入してください。

提出書類（確認したら□にチェック☑をしてください）

1	芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金実績報告書	☒
2	補助設備ごとの実績報告書とそれに付随する書類	☒

- 提出期限内に実績報告書及びそれに付随するすべての書類が提出されない場合は、交付決定の取消しとなり、補助金が支給されない場合があります。
- 「実績報告書」の提出期限は、申請年度の2月12日までです。

芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金交付決定変更申請書

（あて先） 芦屋市長 様

【受付番号： ● ● 】 ※交付決定通知書にある【受付番号】を記入してください。

【補助申請者】（販売店・施工業者）

住 所	〒000-0000 〇〇市××町 0-0 △ビル□階	担 当 者 氏 名	芦屋 次郎
法 人（屋 号）	株式会社 △△	電 話 番 号	00-0000-0000
代 表 者 職 氏 名	代表取締役 芦屋 次郎	メー ル ア ド レ ス	12345@_____

先に交付決定を受けた芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金について、補助事業の変更の承認を受けたいので、芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金交付要綱第19条の規定により申請します。

交 付 決 定 日	令和 ● 年 ● 月 ● 日	交付決定通知書 文 書 番 号	芦市環第●●号
補助対象設備	太陽光・蓄電池・コージェネレーション	補 助 対 象 者	芦屋 太郎
変 更 の 理 由	例）・設置予定の設備が販売終了してしまったため「変更前：〇〇-×× → 変更後：〇〇-△△」 ・決定通知を受けた内容に記入間違いをできてしまったため「誤：×× → 正：〇〇」 ・補助対象者と契約の名義人が異なるため「補助対象者：芦屋 太郎 → 芦屋 花子」		
変 更 前 交 付 決 定 額	××× , 000 円	変 更 後 交 付 申 請 額	□□□ , 000 円
差 額 増 減 額	△△ , 000 円		

提出書類（確認したら□にチェック☑をしてください）

変更に係る根拠となる書類（実施計画書、仕様書など）（写し可）	☒
--------------------------------	-------------------------------------

芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金交付決定辞退届

（あて先） 芦屋市長 様

【受付番号： ●● 】※交付決定通知書にある【受付番号】を記入してください。

1. 補助申請者

住 所	〒000-0000 〇〇市××町 0-0 △ビル□階	担 当 者 氏 名	芦屋 次郎
法 人 （ 屋 号 ）	株式会社 △△	電 話 番 号	00-0000-0000
代 表 者 職 氏 名	代表取締役 芦屋 次郎	メー ル ア ド レ ス	12345@_____

先に交付決定を受けた芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金について、
補助事業を辞退したいので、芦屋市地域脱炭素移行・再エネ推進重点加速化事業補助金交付要綱
第20条の規定により届出を提出します。

交 付 決 定 日	令和 ● 年 ● 月 ● 日	交付決定通知書 文 書 番 号	芦市環第 ●● 号
補助対象設備	太陽光・蓄電池・コージェネレーション	補 助 対 象 者	芦屋 太郎
辞 退 の 理 由	例）・申請期限内に工事が終わらないため ・補助対象設備が「 」の条件を満たさないため ・他の補助金(××補助金制度)を申請することになったため		